

# 白十字病院 だより

2024. 春号 Vol.09



令和6年度 看護部入籍者

## 巻頭特集

透析センター ー腎臓と同じように、“線の下の力持ち”でありたいー

## TOPIC

手術支援ロボット『ダビンチ』導入！ / 診療看護師（NP）について /  
5月より「ダビンチ手術」がはじまります 医師の診療の補助を行う看護師が働いています

本年度より“救急救命士”を採用

増え続ける救急医療へのニーズに対応すべく当院の新たな対策のひとつです

わたしたちの町のホームドクター  
地域交流サロンからのお知らせ

詳しい病院情報ホームページはこちら

<https://www.fukuoka.hakujyujikal.or.jp/>





## やさしさと思いやりをモットーに

2024年4月、今年度もたくさんの新人看護師が入社しました。  
看護部では「やささと確かな技術をもてる看護師」の育成を目標に  
様々な教育環境と、支援制度を整えています。

**今** 年度も、大変嬉しい事に、31名の新人看護師が全員国家試験に合格し、白十字病院の看護部に入職しました。たくさんの選り抜かれた職員にとっても感謝しています。

当院看護部では、「やさしさと思いやりをもって、患者さんの社会復帰のお手伝いをします」を理念に掲げています。地域医療と連携をとり、急性期病院として救急患者を積極的を受け入れながら、在宅復帰が患者さんにとって、少しでも幸せな形でかなうように支援していくことを目指しています。

看護部では、看護師にも選ばれる病院となるように、人材育成においては、独自の新人教育システムとして、「HERARTシステム」を導入し、暖かさや確かな技術をもてる看護師の育成に努めております。現任教育では、クリニカルラダー制度を導入し、各レベルに応じた研修の開催、eラーニングシステムを用いて何時でもどこでも学べる環境を整えております。

さらに、「法人内認定制度」、「資格奨励支援制度」により、専門的知識・技術の習得ができる環境も整えています。

2023年度は、看護師・ケアスタッフの負担軽減のために、非身体介護チームを立ち上げて入退院ベッド作成を担ってもらうように

しました。また、ベッドシートの見直し、マスクの2色制導入をしてきました。  
看護部は、「学習する組織」であらうと日頃から意識しています。創意工夫、知的な試み、立ち直る力をもち、職員全員に成長のチャンスを与え、自らも学習をしてお互いを大切にし、進化する組織作りを目指します。



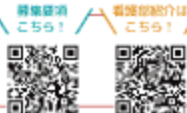
看護部長 佐伯 美穂子  
MEIKO SAITO

### 入職前の内定者 “インターンシップ”開催!



2024年5月12日(火)・15日(水)  
病院の雰囲気を知ることで入職する前の不安感を回り、働くイメージを持ってもらい、先輩職員は新しい仲間を受け入れる態度を高めました。意見交換や質問タイムからのおしゃべりタイム(同僚同士でラインの交換をし仲良くなっていました。

看護師を募集しています!  
急性期病院でスキルアップしたい方!  
各病棟業務、オペ看護師を募集しています。  
詳しくは当院リクルートページで!



## 『川平法とロボットスーツHAL®』を使用したニューロリハビリテーション

白十字病院脳卒中センターの取り組み



福岡大学脳神経外科名譽教授  
白十字病院脳卒中センター長  
井上 亨

2023年8月、西区・糸島市では初めて、白十字病院にSCU (Stroke Care Unit: 脳卒中急性期の病態が不安定な時期に高度な集中治療を行う脳卒中専用のICU) がオープンしました。6床あるSCUでは、脳神経内・外科もしくは脳卒中専門医が24時間体制で診療を行っています。また、4南病棟はSU (Stroke Unit: 多職種で構成する脳卒中専門チームが脳卒中急性期からリハビリを含めた治療を一貫して行う病棟) として、脳卒中リハビリテーション認定看護師を軸とした看護体制で早期回復に向けて頑張っています。

そんな中で、重要なのがニューロリハビリテーション(ニューロリハ)です。神経機能の回復は最初の3ヶ月でほとんど決まってしまう。私たちはHAL®の開発者である筑波大学の山海教授と共に12年前からロボットスーツHAL®を使用したニューロリハに取り組みしています。そして、神経機能回復に有用であることを証明し次世代のニューロリハとして全世界から注目されています。脳が損傷を受けると様々なバイオマーカーが分泌され新たな神経結合が形成されます。その中で正しい結合のみを安定して再現させることがニューロリハの役割です。HAL®はこれまでのリハビリでは困難であった、患者の意思に基づいた運動機能を再現させることに成功しました。

また、川平法は鹿児島大学名誉教授川平先生が発案されたリハビリ技法で、その原理はHAL®と類似しています。最近の研究では、皮質脊髄路の難体交叉や脊髄固有路のような脚路の役割、筋梁を介した半球間抑制の仕組み、側坐核の運動野への働きかけなど、神経機能回復のメカニズムが明らかになりました。HAL®や川平法によるニューロリハはこれらのメカニズムに合致したリハビリといえます。

を用いた地域包括ケア病棟によるフレイル改善などに取り組んでいます。また、2022年12月に九州日HAL®愛好会を立ち上げ、年2回九州の回復期病院との意見交換を行なっています。最後に、当院脳卒中センターでは、最先端の手術やカテーテル治療に加え、脳卒中急性期からニューロリハを開始し、患者さんより良い状態で回復期へ紹介出来るように、チーム一丸となって「脳をあきらめない」最善の治療を提供していきます。今後ともご指導ご支援をどうぞ宜しくお願いいたします。



# 腎臓と同じように、縁の下の力持ちでありたい

当院の透析センターは、腎臓病や透析治療に精通した医師や看護師、臨床工学技士、薬剤師、管理栄養士、理学療法士などの専門スタッフを配置し、患者さんの透析治療を適切に管理し、安全性と効果を確保するために協働しています。



明るく開放感のある透析センターにて

透析センターは、1991年に旧病院にて開設し、2021年白十字病院の新築に伴い、旧透析室は暗い廊下に続く場所でしたが、新病室は大きな窓のある「明るい透析センター」に生まれ変わりました。リフト模様の壁紙も自慢のひとつです。

現在、血液透析ベッドは27床で、約50名の患者さんが外来維持透析を受けています。腹膜透析の患者さんも数名通院されています。また、合併症治療のため当院で入院が必要となった透析患者さんも、積極的に受け入れています。感染症に罹患した時も安全に透析が行えるように、二つの個室も新設されました。これにより、COVID-19、感染症やインフルエンザウイルス流行期に、感染拡大を防ぐことができました。透析治療にあたっては、医師だけでなく、多職種で患者さんをサポートしています。透析中は看護師と

臨床工学技士が共同で担当し、透析装置のことなど複数の目でみて、より安全に治療を受けていただけるようにしています。さらに、腎臓リハビリテーションや管理栄養士による栄養指導などを、積極的にQOL(生活の質)の向上を図る取り組みも行っていきます。患者さんだけでなく、患者さんのご家族にも寄り添えるきめ細かな医療のため努力しています。移転から四年目を迎える今年度も、透析センターは「チーム一丸となって、「白十字で透析してよかった」と思っていたいただけるような安心の医療・看護を目指します。



透析センター  
センター長 平野 直史  
TADASHI HIRANO

## 自分に合った治療法を選ぶ

今は、治療も“選べる”時代へ。透析は、『血液透析』と『腹膜透析』。自分に合った人工透析を。『腎移植』、『保存的腎臓療法』という選択肢も。

共に考え・選ぶ外来

自分に合った、腎代替療法の選択

福岡市西区医療圏に従事する腎臓内科専門医は6名と少数で、その内の4名が白十字病院に在籍しています。平日午前中に毎日外来診療を提供しています。

国民に8人に1人は慢性腎臓病(CKD)と診断され、CKDステージは5段階に分類されます。ステージG5に到達した場合は、生命の恒常性を維持するために腎代替療法の選択が必要となります。

CKD外来

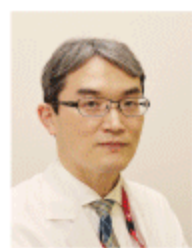
CKD外来は、腎臓の機能が低下しているが、まだ進行を遅らせる可能性がある段階で患者さんを管理

し、適切な治療やケアを提供することを目的としています。

透析療法と腎移植

当院では、血液透析と腹膜透析を提供しています。患者さんの生活スタイルや患者さんの生活の質や快適さも考慮した上で医師と話し合いながら患者さんにとって、最適な透析治療法を提案します。

腎移植については、九州大学病院・福岡大学病院・福岡赤十字病院の何れかへご紹介しています。



副院長 (腎臓内科 部長)  
木村 廣志  
HIROSHI KIMURA

健康診断も、もちろん大事ですが…

「生活習慣って、何をしたら良いの??」

まずは『腎臓病教室』で腎臓を学んでみましょう!



腎臓病教室

2泊3日の入院中に、医師をはじめとした看護師や薬剤師、管理栄養士やリハビリスタッフ、事務職員に至るまで、腎臓病に関するお話をします。皆さんと一緒に腎臓について学びましょう!

医療情報プラザ (1階エスカレーター側)

左記の勉強会に参加できなかった方も安心! 教室の様子を動画で閲覧できます! また、他にもご来院後の法人内各施設のご紹介動画や、一歩診療科の案内動画を視聴していますので、お気軽にお話しください!



エルゴメーターを使った運動



身体機能に合わせた運動を透析をうけながら行います

腎臓病の患者さんにお勧めします

### 腎臓リハビリテーション

腎臓リハビリテーションは、運動・食事・精神的などの包括的なサポートをするプログラムで、腎臓病の患者さんの生命予後やQOL(生活の質)などを改善させます。

◆さまざまな効果◆

- 持続力や筋力の向上
- ADLおよびQOLの改善
- 腎臓保護(機能低下予防)
- 栄養状態の改善
- フレイルの改善
- 心血管病の予防

わたしたち慢性腎臓病療養指導看護師です!! (CKDLN)



このたび、当センターの看護師がCKDLNを取得しました。腎臓内科での専門的なスキルと知識を身につけ、患者さんのケアにおけるリーダーシップを発揮する準備が整いました。今後も患者さんの健康を最優先に考え、専門的なケアを提供していきます。

最適な治療方法を一緒に…

### 腎療法選択外来 ◆毎週火曜日◆

腎療法選択外来では、それぞれ異なる生活背景や価値観など患者さん一人ひとりのご希望に寄り添いながら、最適な治療方法を患者さん・ご家族と医師・看護師と一緒に考えていきます。

～白十字病院では、医師の診療の補助を行う看護師が働いています～

## 医学的なスキルと知識を併せ持つ診療看護師(NP)

医師や他職種と協働し、患者の診療や治療と看護を提供する専門職種

診療看護師(NP)は、今まで医師しか行うことができなかった診療や治療の一部を、医師の指示のもと、一定範囲で実施する看護師です。診療チームの一員として、医師とともに、他職種との連携を行い診療と診療に携わります。

診療看護師(NP)は5年以上の看護師経験を有する、大学院修士課程での医学教育を受けた、日本NP教育大学院協議会が実施するNP資格認定試験に合格した看護師です。

### 特定行為とは？

看護師が研修を受けることで、医師の包括的(手順書)指示により、実施することができる21区分38行為の相対的医行為です。実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされ、多くの診療看護師は大学院で特定行為を履修しており、当院の診療看護師(NP)は21区分38行為全ての特定行為を履修しています。

諸外国ではNurse Practitionerという一定範囲の診療や処置、処方や自律的に行うことができる看護師が存在しており、開業権を有している国もあります。本邦の診療看護師(NP)は諸外国のNurse Practitionerを参考に大学院での養成が行われています。日本初

の診療看護師(NP)は2011年に第1回の認定試験が開催され、10人の診療看護師(NP)が誕生し、今では約750人以上の認定者が存在しています。診療看護師(NP)は諸外国と同じく大学院での専門的な教育を受けていますが、日本では国家資格ではありません。安全性を担保するために、当院では診療科に所属し、医師とともに回診やカンファレンス、処置に参加することで、治療方針の共有と医師からの指示を得て活動を行なっています。診療科に所属することで、日々の診療や継続的な学習を通して、診療能力の維持向上を行なっています。

### 当院の診療看護師(NP)として

診療看護師(NP)は大学院で系統的な医学教育と医師の指導のもと臨床実習を行なっています。しかし、当院ではさらに診療能力を向上させ、患者さんの診療に貢献するために、



※NPが実施する医療行為は全て、医師の包括指示のもと行われています。

研修医と同じく2年間の初期研修を医師指導のもと行っています。初期研修では、各診療科での研修を行いながら、医師とともに救急外来当直も経験します。その他には抄読会や診療科での勉強会等を行なっています。今後は、診療看護師(NP)の諸先輩方に倣い、学会発表なども目標としていきたいと考えています。当院の診療看護師(NP)の研修プログラムはまだ黎明期ではありますが、診療看護師(NP)の研修制度が整っている病院にも引けをとらないのではないかと実感しています。

医療現場では過剰労働や人材の偏在化などの問題が存在しており、タスクシフト・タスクシェアという側面から日本の医療問題解決の一助として、地域の方々の健康に貢献できるように日々研鑽を積み重ねていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

～増え続ける救急医療へのニーズに対応すべく当院の新たな対策として～

## 本年度より“救急救命士”を採用

医師の指示のもと、救急医療の最前線で救急救命処置を実施する専門職



救急救命士は、2021年10月の救急救命士法改正により院内での救急救命処置が可能となりました。救急医療の現場でもタスクシフト・タスクシェアの推進が進んでおり、非常に期待されている職種です。救急救命士が救急搬送時より患者さんに接して全身状態の観察や医師の指示のもと実施する救急救命処置などを通じて、更なる迅速かつ適切な救急医療の向上に貢献できます。

当院の救急救命士は日本臨床医学会/日本救急医学会策定の「医療機関に勤務する救急救命士の救急救命処置実施についてのガイドライン」に基づき、研修教育や業務を実施しています。救急現場の最前線で活躍するスタッフの一員として日々研鑽に努めています。

～より患者さんにとって、負担の少ない手術『ダビンチ手術』がはじまります～

## 手術支援ロボット『ダビンチ』導入！

当院でもダビンチサージカルシステム機器を導入し、5月より『ダビンチ手術』を開始します

当院は、最新の医療技術を取り入れ、患者の治療とケアの質を向上させるために、手術支援ロボットダビンチを導入し、5月より『ダビンチ手術』を開始します。

ロボット手術とは、手術支援ロボットを使用した手術のことで、患者さんへ負担が少ない低侵襲の鏡視下手術(腹腔鏡下手術・胸腔鏡下手術)に、ロボット機能を組み合わせるのが「ダビンチ」です。ダビンチ手術支援ロボットは、手術を行う医師の手を制御し、高精度かつ繊細な操作を可能にする先進的な医療技術の一つです。

### ダビンチ手術の開発と歴史

ダビンチ手術システムは、アメリカのIntuitive Surgical社によって開発されました。最初のダビンチ手術は、2000年に米国で行われました。国内では、2012年に前立腺がんの全摘除術に保険が初めて適用され、以後胃癌、直腸癌、結腸癌など様々な術式に保険適応がひろがっています。

### ダビンチそれぞれの役割

ダビンチ手術支援システムは、主に3つの部分から構成されます。医師(術者)はペイシェントカート(ロボット本体)についている鉗子やカメラをサージェンコンソール(操作台)で遠隔にて手術を行います。手術は医師だけでなく、患者さんの脇に助手の医師や看護師がついて補助を行い、チームで協働しながら行います。

### 訓練を受けた医師のみが操作



「ダビンチ」は、関連学会が推奨するトレーニングを受けた医師のみが操作できます。当院にはその訓練を受けた医師が在籍し、「ダビンチ」での手術にあたります。さらに、看護師や臨床工学技士などでチームを組み、多職種で協働しながら手術を行います。

### ダビンチ手術で期待できること

立体的な3Dモニターで術野を10倍に拡大して見られるため、細部の手技が正確に行えます。執刀医自身が患者さんの体内に入って手術をしているようだとされるほど、

視野が良好です。「ダビンチ」の鉗子は、手首以上の可動域と柔軟でブレない確かさを持ち、指先に勝る繊細な動きを可能にしています。

当院では、まず泌尿器科、外科での「ダビンチ手術」を予定しております。手術支援ロボットダビンチを導入するにあたり、より安全な手術を行い、地域の方々の診療に貢献できるよう盛んで参ります。



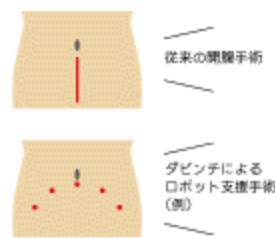
お問合せ (平日 8:30 ~ 17:00)

- 各診療科・患者相談窓口  
092-891-2511 (代表)
- 医療機関から地域医療連携窓口  
092-834-2507 (直通)

### Q.手術支援ロボット『ダビンチ手術』のメリットは？

#### 傷口が小さい

患者さんの皮膚を切開する傷口は、5～12mmの幅の小さな穴を数カ所開けるだけのため手術費もほとんど目立たない



#### 手術中の出血量が少ない

「ダビンチ」の動きは精緻で止血も効果的にできるため、輸血が行われることが少ない

#### 術後の痛みが少なく回復が早い

傷口が小さいため皮膚や筋肉を切開した痛みは少なく、傷口が小さいために術後の回復も早い傾向にあります

#### 術後の合併症のリスクが低い

「ダビンチ」の鉗子の動きは、柔軟で繊細で正確です。病変部を的確にアプローチできるため、組織の損傷や合併症を抑えられます



医療法人祐善会  
**森内科・神経内科医院**

○内科、神経内科

私達は、医療奉仕を通じて皆様の  
家族円満の為の健体康心の要望に応え、  
地域社会の活性化に貢献します

〒819-1102  
福岡県糸島市高田2丁目21-22 ハーモニーハイイツF  
TEL:092-324-5525

診療時間	月	火	水	木	金	土
08:30-12:30	●	●	●	●	●	●
14:00-18:00	●	●	●	×	●	●

※休診日：日・祝 ※備考：木曜AMのみ、臨時休診あり



駐車場あり



**田北メモリーメンタルクリニック**

○精神科(老年精神科)

高齢者の認知症を専門に  
診療しています

〒814-0015  
福岡県福岡市早良区室見5丁目13-8  
TEL:092-832-6025

診療時間	月	火	水	木	金	土
09:00-13:00	●	×	●	●	●	●
14:30-17:00	●	×	●	●	●	×

※火曜日は訪問診療等のため外来診療は行っておりません  
※休診日：日・祝 ※クリニック裏に無料駐車場5台ございます



駐車場あり



スタッフのお気に入り

最高の気分転換

アフタヌーンティーをご存じですか？午後3～5時にスイーツやサンドイッチなどの軽食と紅茶を楽しむイギリスの伝統文化です。最近では「アフタヌーンティー活動」を略して「ヌ活」と呼ばれ注目を集めています。

私が初めてアフタヌーンティーを体験したのは約10年前、母と行ったロンドンのブラウンズホテルです。クラシックな内装で格式の高さを感じられる空間、そこに選ばれた3段トレイ、下から順に、きゅうりのサンドイッチ、スコーン、カラフルな

スイーツ…とても美しかったです。特にスコーンは絶品でお代わりをしました。至れり尽くせりのサービスも併せてすっかり魅了され、今では買い物や出張でアフタヌーンティーを楽しんでいます。

元々上流階級の中で生まれた文化のため、ドレスコードや細かいマナーが存在します。堅苦しい？いいえ、そんなことはありません。例えば、食べる順番はサンドイッチ→スコーン→スイーツと決まっていますが、私はスイーツとセイボリーを交互に食べて楽しんでいます。本来はゆったりとした時間を家族や友人と過ごすことが醍醐味です。

また、女性に人気のイメージですが、ロンドンでは紳士が利用しているのを見かけました。皆さんも、休日にアフタヌーンティーをしてみたいかどうでしょうか？大切な人と美味しいものを頂く、ゆったりとした時間は、きっと最高の気分転換になりますよ。

アフタヌーンティー



いいね！

- ★お気に入りのホテル
- ★ホテルニューオータニ博多
- ★アフタヌーンティー活動（メン店）
- ★軽食と紅茶を楽しむ
- ★美しい3段トレイ



高島 麻衣

MSI TAKASHI

薬剤師

■出身地：福岡県

■勤務先：P&R、協栄病院



スタッフの仕事

連携の大切さ

白十字病院に入職し、今年で4年目を迎えています。以前は医師事務作業補助者として他院に勤務していたため、ソーシャルワーカーは未経験の職種でした。初めは不安や戸惑いも多かったのですが、前職で診断書などの書類作成を行っていたこともあり、知識的な部分で重なるものも多く、前職の経験も活かしながら働くことができています。ソーシャルワーカーは、地域の関係機関や院内の他職種と連携しながら患者さんとご家族の支援を行っており、日々の

業務の中で私は「連携」の重要性を感じています。社会背景や病状、思いやそれに対する課題は患者さん一人ひとり異なるため、それぞれの状況に応じた支援が必要となります。そのため、ソーシャルワーカー単独での支援は難しく、地域との関係機関や院内の他職種などの各専門職が、一つのチームとして同じ目標に向かって支援していく必要があります。それぞれの専門性を発揮することで、患者さんやご家族が抱える様々な問題や課題を解決することができるため、私は連携がとても大切なものであると考えています。

ソーシャルワーカーとしての経験も浅い中で、患者さんやご家族をどのように支援していけばいいのか、自分の行った支援が適切であったのかと自問自答の日々を送っています。患者さんやご家族の思いに少しでも寄り添うことができるように、今後も連携を密に図りながら頑張っていきたいと思っています。



田中 麻由子

MSW TANAKA

医療ソーシャルワーカー

■出身地：福岡県

■勤務先：協栄病院

地域の皆さんのための活動の場

“いしまるしえ” SALON

昨年度の“いしまるしえ”はイベントもたくさんでした！キッズからシニアまで、総勢約250人の地域の皆さまにご参加いただき、大変好評をいただきました！今年度も、楽しいイベントや各サロンの支援など、多岐にわたって活動しますので、乞うご期待！！

イベントもたくさん！

リハビリテーション部	身体測定、体操指導
栄養管理部	実演による食事指導 (夏バテ予防、筋肉が喜ぶ朝食作り)
看護部	看護相談、皮膚ケア、脳卒中予防
薬剤部・ココカラファイン	お薬相談、骨密度、血流測定
レストラン部	夏休み看護勉強会（食事付）、クリスマスケーキ作り
在宅事業部	認知症サポーター養成講座、西醫製薬講座、関こえの勉強会
地域貢献推進担当	サンドイッチ教室、サロンサポーター養成研修

白十字会はサロン活動を応援しています！

地域で、サロンを立ち上げたい！盛り上げたい！という方、大募集！白十字会は、立ち上げから運営まで、支援いたします！皆さんと一緒に私達の地域をより笑顔あふれる、助け合える地域にしましょう！



大人も子供も楽しくサンドイッチ作り！

脳卒中専門の医師・看護員による健康講座



Instagramも始めちゃいました！



# 外来担当医表

2024年4月1日現在

予約 / 予約の実施 / 予約の調整 (月曜～金曜 8:30～17:00)

■受付受付時間: 8:45～11:30 (月～金曜日)

※新年度予約の取組となっております。  
事前に予約センターコールセンターで予約をお願いいたします。

0120-19-8912 (フリーダイヤル)

診療科	診療時間	月	火	水	木	金
総合診療科	午前	最勝寺 佑介			最勝寺 佑介	
内科 (※5日曜日:休診)	午前初診	永田 大潤大 (内分科内科)(※1-3,5週) 濱田 直樹大 (呼吸器内科)(※2-4週)	稲田 悠希 (心臓血管内科)	矢次 博 (呼吸器内科)	原田 久嗣 (呼吸器内科)(※1-3,5週) 三戸 隆裕 (心臓血管内科)(※2-4週)	矢野 雅也 (心臓血管内科)
	午前初診	岩瀬 正典	平田 詩乃	長倉 祐紀	原田 久嗣	井手 均
糖尿病内科	午前再診	岩瀬 正典/ 井手 均/ 平田 詩乃	岩瀬 正典/ 平田 詩乃/ 高木 可南子	長倉 祐紀/ 平田 詩乃/ 原田 久嗣	井手 均/ 原田 久嗣/ 高木 可南子	岩瀬 正典/ 井手 均/ 平田 詩乃
	午前	徳永 敬介	熊井 康敬	坂井 翔建	由比 智裕	中西 泰之
脳・血管内科	午後再診		清原 卓也(九大)	熊井 康敬		
	午前	矢野 雅也(※1-3,5週) 稲田 悠希(※1-3,5週) 三戸 隆裕(※2-4週) 板東 翔(※2-4週)	矢野 雅也/ 稲田 悠希	三戸 隆裕/ 板東 翔 (糖尿病内科呼吸器科外来兼務)	三戸 隆裕/ 稲田 悠希	矢野 雅也/ 板東 翔
心臓血管内科	午後再診					ペースメーカー
	午前	岡村 活揮/ 中尾 深	工藤 哲司/ 中尾 深	井浦 登志実/ 岡村 活揮	井浦 登志実	工藤 哲司
消化管内科	午前			内田 洋太郎 ※午前再診のみ 内坂 彰太郎 ※午後再診のみ	木村 遼 ※午前再診のみ	
肝臓・胆のう・膵臓 内科	午前	内田 洋太郎	木村 遼			
腎臓内科	午前	酒匂 哲平	木村 廣志	酒匂 哲平	平野 直史	木村 廣志
	午後再診		豊原法蓮(呼吸器科) (14:00～16:00)			
呼吸器内科	午前	濱田 直樹大		矢次 博		松本 武格
	午後					
内分泌内科	午前	永田 大潤大				
	午後					萬代 幸子(九大)
脳神経内科	午後	馬場 康彦				
血液内科	再診		後藤 真喜(九大)			中島 勇太(九大)
もの忘れ外来	午後				入江 克実 (13:00～15:00)	
精神科	午前	平河 則明(九大) 平野 羊嗣(九大)第4		平河 則明(九大) (8:30～13:00) 第4(8:30～17:00)		比嘉 遼人(九大)
	午後	平野 羊嗣(九大)第4				
	午前	谷 博樹/ 浅生 義人(※2部のみ)	浅生 義人/ 武富 啓祐	浅生 義人/ 梶谷 竜路	谷 博樹/ 梶谷 竜路	谷 博樹(※2部のみ)/ 武富 啓祐
※夜診: 第1-3木曜日午後(13:00～15:00)再診のみ						
脳神経外科	午前	林 修司	井上 亨/ 入江 由希乃	福田 健治 (脳血管内科)	神崎 由起	藤原 史明 (呼吸器科神経)
	午後初診	藤原 史明 (呼吸器科神経)				藤原 史明 (呼吸器科神経)
心臓血管外科	午前		住 瑠木/ 江石 惇一郎		住 瑠木/ 江石 惇一郎	助弘 雄太(九大) ※再診のみ
	午後		尼子 真生		尼子 真生	
乳腺外科	午前	田中 益美(九大)		松尾 文恵		
整形外科	午前	小林 知弘/ 西山 祐加	清水 黎玖/ 伊崎 輝也 (※呼吸器科兼務)	小林 知弘 (呼吸器科兼務) 永澤 慶太郎(九大)	田代 勇人/ 西山 祐加	清水 黎玖/ 田代 勇人
	午前	眞鍋 剛	眞鍋 剛 ※再診のみ	眞鍋 剛	眞鍋 剛 ※再診のみ	眞鍋 剛
形成外科	午前	吉田 一博/ 阿部 裕典	山崎 史裕/ 阿部 裕典	吉田 一博/ 阿部 裕典	吉田 一博/ 山崎 史裕	山崎 史裕/ 阿部 裕典
	午後		羽賀 宣博(九大)			
泌尿器科	午前			福大医師/ 藤原 恵理子 ※予約のみ	藤原 恵理子 ※予約のみ	松本 拓(九大)/ 藤原 恵理子 ※予約のみ
眼科	午前	藤原 恵理子 ※予約のみ	藤原 恵理子 ※予約のみ			
歯科口腔外科	午前・午後	嶋村 知記/ 青柳 直子	嶋村 知記/ 青柳 直子/ 近藤 誠二(九大)	嶋村 知記/ 青柳 直子	嶋村 知記/ 青柳 直子/ 一木 志保(九大)	嶋村 知記/青柳 直子/ 嶋野 亮介(九大)/ 豊留 明(呼吸器科兼務) ※第2週のみ
	午後					清水 裕毅(九大)
皮膚科 ※入籍患者	午後					
肺がん外来	午後		中島 裕康(九大) ※第2-4週のみ			



社会医療法人財団 白十字会  
白十字病院



〒819-8511 福岡市西区石丸4丁目3-1

TEL: 092-891-2511 / FAX: 092-881-4491

https://www.fukuoka.hakujuyikai.or.jp/